

### 3 「分かる・楽しい授業づくり」に向けて

#### 【平成27年度「熊本県学力調査」意識調査Aの結果から】

「各教科の勉強が分かる」の設問結果に対し、「各教科の勉強が好き」と答えた児童生徒の割合が10%以上の開きがあり、好きと答えた割合が少なくなっています。

上益城全体の割合	教科の勉強が好き	教科の勉強が分かる
国語	60.3%	76.4%
算数・数学	62.3%	72.0%

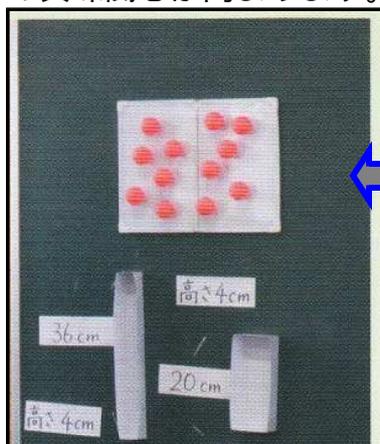
(「アとても」+「イまあまあ」「アよく+イだいたい」の割合)

このことから、各教科の勉強が好きになるような授業改善を行えば、もっと力が伸びるのではないかと考えます。

#### 【益城町立広安小学校の実践より】

##### 課題設定の工夫

課題を設定する際に、学年の発達段階に合わせて具体物を使うことや身近な素材を使う等の工夫をすることで、問題内容をイメージすることができ、児童生徒の興味関心が高まります。



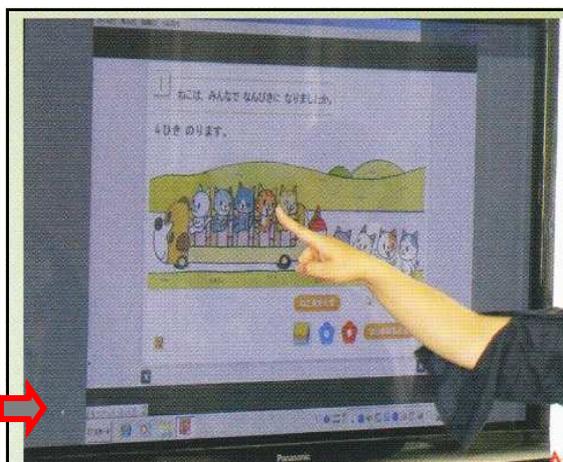
問題「ボールがぴったり入るはこは、どれでしょう。」を具体物を使って示します。

問題「ねこは、なんびきになりましたか。」絵を見て考えると分かりやすいですね。

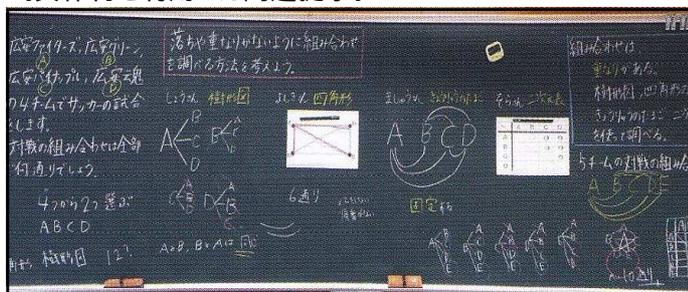
【具体物を利用した問題提示】

##### ICTの活用

課題を提示する際、大型モニター等のICTを活用することで、視覚的に問題の内容を捉えやすくなります。実物投影機は、児童の作品の紹介等時にも便利です。

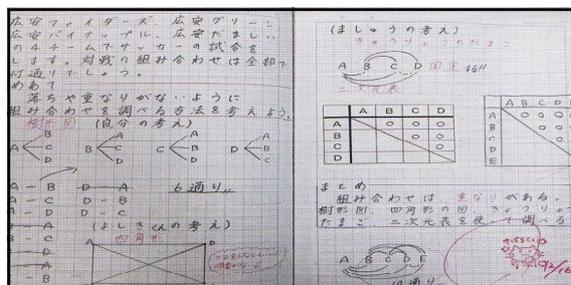


【大型モニターでの問題提示】



【計画的な板書】

計画的に板書を行うと、授業の流れや今日のポイントが一目で分かります。



【思考の流れが分かるノート】

見開き2ページで1日分。思考の流れがノートに残り、どう考えたかが分かります。

## 4 補足的な学習の計画的な実施

【平成27年度「熊本県学力調査」質問紙調査B結果から】

各学校において、補足的な学習のための様々な工夫をされた結果、右の調査結果のとおり、県平均を大きく上回りました。より充実した補足的な学習をめざし、下の取組を取り入れてみませんか。

	個に応じた指導の充実が図られているか	
	上益城	県
小学校	62.5%	48.3%
中学校	64.3%	51.9%

(「ア十分」+「イ概ね」の割合)

### (1) 補足的な学習の取組

【「全国学力・学習状況調査において特徴ある結果を示した学校における取組事例集」より】

(H21.8 国立教育政策研究所)

#### 基礎的・基本的な知識・技能の定着のために

##### ○朝のチャレンジタイム ～みんなで統一した取組を～

本校では生徒指導上の課題が大きく、教員は多くの時間をその対応に費やし、学習指導に積極的な取組が打ち出せない実態にあった。そんな厳しい状況からの脱出の足がかりとして、基礎的・基本的な知識・技能の定着のための取組として平成19年度より、朝のチャレンジタイムを実施している。

##### (確認事項)

- ・全校で一斉に取り組むこと
- ・取り組みやすく、継続できるものにする
- ・数字で伸びが確かめられ、児童とその保護者にその伸びが伝わるようにすること

##### (朝のチャレンジタイムの実施方法)

- ・火曜日の朝タイム(15分間)を使い、基礎的な計算問題(実施5分、答え合わせ5分、カード記入等5分)に取り組む。
- ・問題は当面、「10の合成」「くり上がり・くり下がりのあるたし算ひき算」「100ます九九」とし、問題プリントは、表計算ソフトを使い自動生成する。
- ・児童には「個人カード」を持たせ、得点とタイム、コメントを記入させる。
- ・5回ごとに総括し、その効果や問題点・改善点について話し合いながら進める。
- ・全児童の記録は、パソコンで集計し、5回ごとに取組への頑張りを記録した「賞カード」を作成し、家庭に持ち帰らせる。

##### (中間総括より)

- 「朝チャレ」の内容は「100ます九九」など、基礎的で狭い分野の学習ではあったが、
- ①全校児童が同じ時間に、机について黙ってプリントに向かうという姿が生まれた
  - ②繰り返し取り組むことで成績の向上が見られた
  - ③向上していることを、本人が認識するとともに、家庭にも伝えることができたなど、有効であったととらえている。

「みんなで統一した取組」が、ポイントです。

個人カードの使用や短い時間の使い方も参考になります。

読書の時間を確保し、読書習慣を身に付けさせることも効果的です。

#### 補充学習～朝の基礎学力定着タイム「さわやかタイム」～

##### ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を目指す継続的な取組

本校では、基礎的な計算の仕方が定着しないという課題に対応するため、朝の時間(8時30分からの15分間)を活用した補充学習「さわやかタイム」を実施し、個人の習熟の程度に応じたプリントを作成し、年間を通して継続的に学習内容の反復練習をさせている。

また、さわやかタイムを各学期に2週間程度、読書の時間に充て、適宜読み聞かせなども取り入れながら、読書習慣を身に付けさせることに役立っている。

月	火	水	木	金
全校朝会	さわやかタイム	さわやかタイム	さわやかタイム	児童集会 委員会&交流学年

## (2) 上益城教育事務所ホームページの活用

「県学力調査や全国学力・学習状況調査の過去問題が必要だけど、学校にない、困った。」ということはありませんか。そんなときは、上益城教育事務所のホームページをぜひ御利用ください。上益城教育事務所のホームページから、県学力調査などの過去問題集をダウンロードできるページに簡単にいくことができます。必要に応じて、問題を 取り出し、授業や補充学習に活用しましょう。

上益城教育事務所

学力向上

県教育委員会HP掲載  
[平成27年度熊本県学力調査結果報告](#)  
[平成27年度全国学力・学習状況調査結果](#)  
[ゆうチャレンジ過去問題等](#)  
[ゆうチャレンジ単元別評価問題](#)  
[全国学力・学習状況調査過去問題](#)  
[ICT活用好事例](#)  
[平成26年度熊本県学力調査結果報告](#)  
[県教育情報システム \(colas\) 掲載](#)  
[ICT活用アドバイスブック](#)  
[電子黒板の使い方](#)  
 参考資料

下の方にスクロールするとリンク先一覧があります。

リンクリスト

検索

- [熊本県教育委員会](#)
- [熊本県教育情報システム](#)
- [教育情報共有ポータルサイト](#)
- [国立教育政策研究所](#)

上益城教育事務所HPアドレス  
 上益城教育事務所URL  
<http://ws.ed.jp/kamimaws/>

トピックス

- ▶ [全国学力・学習状況調査](#)
- ▶ [教育課程実施状況調査](#)
- ▶ [評価規準の作成・評価方法等の工夫改善のための参考資料 \(小学校・中学校・高等学校\)](#)
- ▶ [研究指定校事業](#)
- ▶ [OECD国際成人力調査](#)
- ▶ [OECD生徒の学習到達度調査](#)
- ▶ [OECD国際教員指導環境調査](#)
- ▶ [「生徒指導リーフ」シリーズ・「生徒指導リーフ増刊号」シリーズ](#)
- ▶ [チューニング情報拠点](#)
- ▶ [Tuningテスト問題バンク](#)